

# 三軸圧縮試験 (UU 試験) 試験機マニュアル (計測編)

① デスクトップ上の「Win 土質」を起動する。



図-1 Win 土質のアイコン

② ウィンドウ上部の「自動計測-2」をクリックし、「三軸試験」を選択する。



図-2 WinDST04 メニュー画面

③ 「自動計測データの確認 (軸圧縮過程)」のウィンドウが表示されたら、「キャンセル」を選択する。

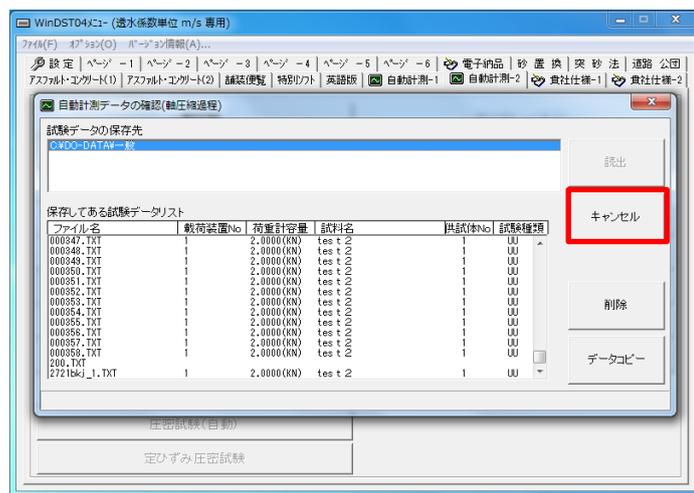


図-3 自動計測データの確認ウィンドウ

④ 「計測画面」及び「圧縮過程グラフ」\*1のウィンドウが表示されたら、計測画面ウィンドウ上部の「登録」を選択する。

各条件を入力した後、登録を選択する。

\*1 計測画面および圧縮過程グラフが表示されない場合、最左端の一軸圧縮試験機上方に設置

されている機材(DATA LOGGER・TDS303 もしくは 302)の電源が入っていない可能性があるの  
で、注意する。

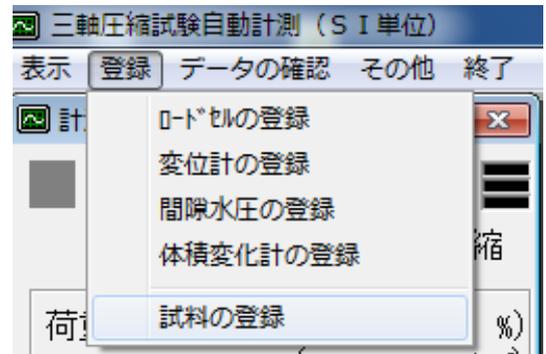


図-4 試料登録ウィンドウ

⑤ 計測条件を選択し、「試料名」が④で登録された試料になっていることを確認する。

また、使用するロードセル及び変位計についてはそれぞれ型番及び容量が入力したものと一致しているか確認する。

試験種類	UU
試料名	test2
供試体No	1
直径	3.50 cm
高さ	6.90 cm
セル圧	100.0 (kN/m <sup>2</sup> )
背圧	0.0 (kN/m <sup>2</sup> )

圧縮用ロードセル	TCLZ-2KNA
容量	2.0000 (kN)
校正係数	-0.0004998
チャンネルNo.	2
感度荷重	0.0100 容量×%
限界荷重	90.0000 容量×%

圧縮用変位計	30mm(-)
容量	30.00 mm
校正係数	0.0100000
チャンネルNo.	3
ひずみ取り込み率	0.1

図-5 計測条件ウィンドウ

⑥計測画面ウィンドウ上の「圧縮」を選択する。



図-6 計測画面ウィンドウ

⑦上記の作業が完了したことを確認し、「計測開始」を選択する。

⑧計測終了後、表示されたウィンドウ上の「\*\*\*にデータを記録しました」の[\*\*\*]が試験結果のデータとなる。読出や印刷の操作に必要なため、予めメモしておく。

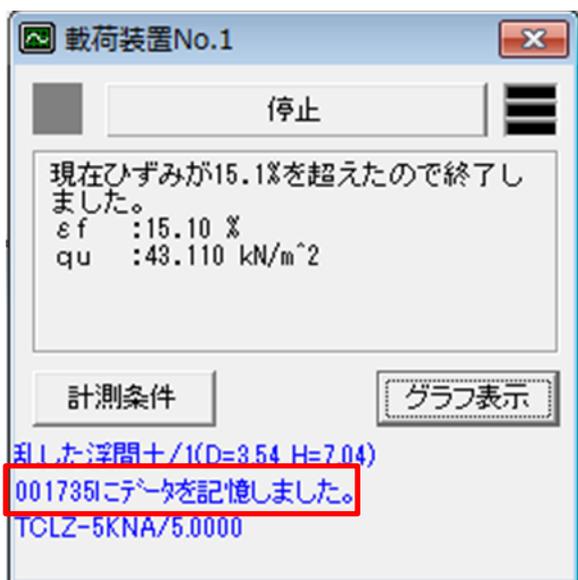


図-7 計測終了後に表示されるウィンドウ（一軸圧縮試験）※2

※2 三軸圧縮試験でも同様のウィンドウが表示される。

⑨三軸圧縮試験自動計測 (SI 単位) ウィンドウ上部の「終了」を選択する。

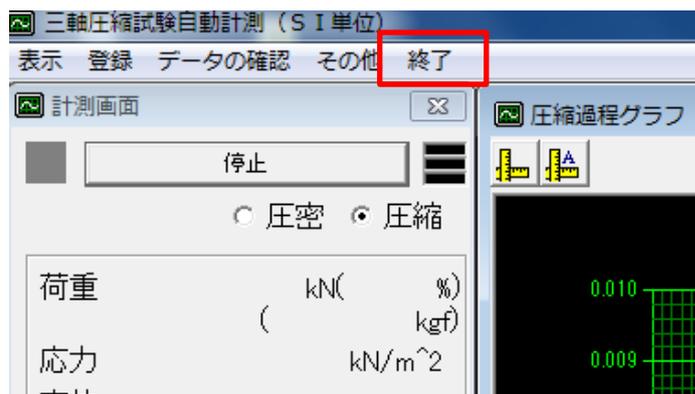


図-8 三軸圧縮試験自動計測ウィンドウ

以上で終了となります。

ご苦労様でした。